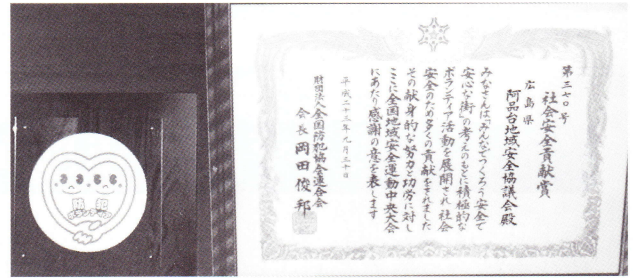


ふれあい

第60号(平成28年3月25日)
阿品台コミュニティ 事務局(TEL39-4338)
阿品台地区人口・世帯数(平成28年2月1日現在)
人口 8,122人(58人減) 男3,757人 女4,365人
世帯数 3,416世帯(13世帯減)・高齢化率 31.8%(0.8%増)
()内の数値は平成27年10月1日との比較

“我々の街は我々が守る” 阿品台地域安全協議会

「地域の安全と安心は自ら護る」をスローガンに、阿品台地域安全協議会は、平成11年4月に発足、18年には青色回転灯を装着した自動車による防犯パトロールを実施し現在に至っています。その間、平成23年には、「財団法人 全国防犯協会連合会」より「社会安全貢献賞」を受賞(「ふれあい51号」に既報済)しました。その経緯と内容を再度紹介しますと、「平成11年結成以来、交番との情報交換による夜間パトロール、青色防犯パトロール車によるパトロール、ほぼ毎日の児童見守り活動、夏休み・冬休みにおける少年補導を兼ねた夜間パトロール、駅駐輪場における防犯診断等幅広い活発な活動をし、地域住民からも高い評価を得ている。」とのことで、団体として広島県で初めて表彰されました。



次のような活動により犯罪抑止に大きな効果を上げています。

●日常活動

1. 阿品台交番との情報交換による、夜間パトロール(随意)
パトロール中に青少年たちが公園等でのたむろ、火遊びなどを見つけた場合には警察に連絡しています。
2. 青色防犯パトロール車巡回による地域防犯
3. 高齢者行方不明情報放送に対する搜索協力
4. 児童通学の見守り活動
5. 児童の夏休み・冬休みに補導を兼ねたパトロール
6. 駅駐輪場における防犯診断等



●定例会議

毎奇数月に1回 阿品台交番、消防署、日赤看護大、廿日市西高、阿品台中、阿品台東小、阿品台西小、と各町内会の防犯担当者及びパトロール隊員とが防犯情報交換を行っている。

●年間行事

1. 廿日市消防署の指導により「防災訓練」を平成11年度より主催。
※平成25年11月より「阿品台地区自主防災組織」に移管する。
2. 平成13年より「学童・生徒による通学路清掃活動」を実施する。
※平成26年2月より「阿品コミュニティを進める会と阿品台コミュニティとで合同開催」とする。



●支援活動

1. 自主防災訓練活動支援(平成25年より)
2. 通学路清掃活動支援(平成26年2月より)
3. 市民会議主催の中学校区、夏休み特別パトロール支援
4. 年末の、阿品台コミュニティ青少年部主催の「火災予防活動」の支援
5. 定期夏季祭りにおける警備
6. 敬老会の駐車管理



●会員はどんな人達ですか？また、現在何人ですか？

阿品台地域の各町内会代表者、学校関係者及びボランティア活動者(=パトロール隊員)です。ボランティア希望者は誰でも会員になれます。現在パトロール隊員16名を含め構成員は40名です。

●現状の問題点

1. 若年層の入部推進ができていない
2. 1丁目、3丁目の青色パトロール車が現在不在である
3. 夏季において変質者の出没が減少しない
4. 短期居住者(県営住)への啓蒙が必要

●阿品台コミュニティ(住民)への期待・要望

パトロール隊員の不足と高齢化のため次代を担う会員を募集しています。できる範囲で結構です。地域の安心安全のため協力できる方は、阿品台市民センター(39-4338)まで連絡お願いいたします。

平成27年度阿品台自主防災訓練

10月25日(日) 8:15~11:30 阿品台東小学校体育館で200名以上の参加者を集めて「避難・防災訓練」が実施されました。

内容は、(1) 情報伝達訓練 (2) 避難誘導訓練 (3) 防災訓練でした。防災訓練は①人工呼吸・AEDによる蘇生訓練体験と②ロープの結び方訓練③応急・救出、煙テント体験④防災クイズ⑤炊き出し訓練等が実施されました。防災クイズは、今年初めて行われたもので、防災上知って置くべき知識をクイズ形式で学ぶことが出来ました。最後に炊き出し訓練で「豚汁」が振る舞われました。

今年度の防災訓練はほとんどが屋内で行われたので、例年の様に熱中症の心配も無く快適に実施されました。



天災は忘れた頃にやってくる！！

最近自然災害で多くの被害が生じる度に、想定外、という言葉が使われます。自分だけは大丈夫と多くの皆さんは考えているかもしれませんが、現実として想定外の災害が多く発生しております。過去の事例にはとらわれずに広島県や廿日市市からの最新の情報に注意を払い、説明会等には積極的に参加して情報収集を図り、自分の身の安全は、まず自分で守りましょう。

2月15日月曜日、阿品台市民センターで阿品台地区住人に対して、土砂災害警戒区域等の指定に係る説明会が実施されました。当日参加されなかった方で詳しい内容を知りたい方は下記問合せ先へ連絡してください。

問合せ先

●土砂災害警戒区域の指定に関すること

広島県土木建築局 土砂法指定推進担当
電話082-513-3945(直通)

●警戒避難体制の整備に関すること

廿日市市役所 危機管理課
電話0829-30-9102(直通)

●特別警戒区域内における建築基準法上の建築規制に関すること

廿日市市役所 建築指導課
電話0829-30-9191(直通)

体育部

ソフトボール大会

11月1日(日)曇天の中、第31回阿品台コミュニティソフトボール大会が阿品台東小学校グラウンドで開催されました。参加チームは、初出場の若さ溢れる2チーム日赤看護大Cと五丁目上S、それに廿日市西高女子ソフトボール部、日赤看護大AとBチーム、タウンA、県営東、五丁目、五丁目上Aの9チームが参加しました。昨年優勝チームの山九は欠場でした。

今年は参加者が大きく若返り迫力と爽やかさを感じさせる大会となりました。優勝チームは接戦を勝ち抜いた日赤看護大B、準優勝は五丁目上S、3位は五丁目、五丁目上A、県営東でした。廿日市西高チームは可愛らしさではどこにも負けませんでした！



青少年部・体育部・地安部

火の用心夜回り

12月12日(土)「火の用心」夜回りが行われました。夜回りコースは①一丁目・二丁目コース、②三丁目・四丁目コース、③五丁目・グランドヒルズコース、④山の手・県営住宅コースの4つのグループに分かれ、小学生52名を含む総勢110名の参加者が区域内をパトロール車と共に巡回しました。

寒い中、所要所で立ち止まり「火の用心 カチッ カチッ・・・」と拍子木と大声で掛け声を掛けました。



福祉部

グラウンドゴルフ大会

10月12日(月・祭) 午前9時 阿品台東小学校グラウンドで約80名の参加者を集め、不安定な気候でしたが、第31回阿品台地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。今回は接戦で共に打数35、バーディ数共に1、年齢差で優勝したのは、阿品台山の手の高岡さん、準優勝は阿品台北の得能さんでした。3位は阿品台東の木戸さんでした。その他、4位から10位とブービー賞及び飛び賞など色々の商品があって、楽しい体育の日になりました。



文化部・女性部

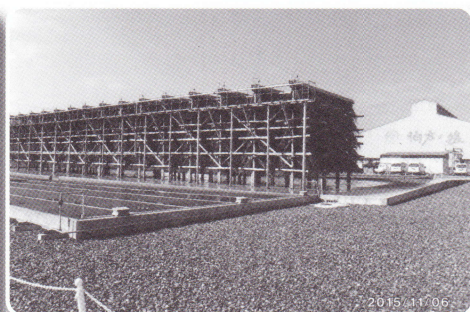
「そば打ち体験教室」

日時:10月31日(土)
10:00~13:00
場所:阿品台市民センター
参加者27名
講師:吉本 清人さん、
桐木 悠司さん

今回初めて「そば打ち体験教室」を開催。材料のそば粉は岩手県より調達。初心者の方が多く、特に水加減が難しく講師の指導を受けながらのそば打ちとなりました。最後は寸評を聞きながら自作のそばを美味しく頂きました。

「秋の研修旅行」瀬戸内しまなみ海道～めぐり

日時:11月6日(金)8:00出発～ 参加者44名
行程:伯方の塩～大山祇神社・せとうち茶屋(昼食)～万田酵素～因島水軍城
伯方の塩でおなじみの伯方塩業では、製品が完成までの行程を見学、また戦後盛んであった「流下式枝条架塩田」も見学用施設として動いており、瀬戸内の製塩業の面影を見る事ができました。



親子で参加・「親子でどんどこ」

日 時:11月21日(土)9:00~12:00

場 所:阿品台東小学校体育館 参加者親子48組

浅野太鼓さん指導のもと、親子でミニ太鼓つくり挑戦、少し難しい作業もありましたが、親子で協力して完成させました。続いてプロの演奏を聴き和太鼓の素晴らしさを実感、最後に太鼓の打ち方を習い皆で打ちました。

親子で触れ合いながら楽しめた太鼓つくりとなりました。



「ワインコンサート」〜クラシックとジャズのタベ〜

○日 時:12月5日(土)18:30~20:30

○場 所:阿品台市民センター 参加者56名

○出 演:カルフル・サクソフォン・カルテット

カルフルとは交差点の意味。クラシック音楽とジャズの融合の演奏でクリスマス曲を中心に、ワインとともに手作りの料理を食べながら楽しいひと時となりました。

当日還暦の誕生日を迎えた参加者へのハッピーバースデーソングを奏でるハプニングもあり終始和気あいあいとした雰囲気、ライブ演奏とワインに酔いしれた夜でした。



「松竹梅の寄せ植え講座」

日 時:12月12日(土)10:00~12:00

参加者20名

場 所:阿品台市民センター

講 師:ハシモト園芸さん

竹を器に松・竹・梅と小石などで楽しく寄せ植えを作りました。



「しめ縄作り」

日 時:12月25日(金)13:30~16:00

場 所:阿品台市民センター

参加者20名

講 師:折本 善政さん

縄がうまく編めない人も・・・個性あふれるしめ縄作りとなりました。

「森永クッキング教室」

〜素敵で手軽なおもてなし料理〜

日 時:2月5日(金)10:00~13:00

場 所:阿品台市民センター

参加者20名

協 力:森永乳業さん

乳製品を調味料に!!



ふわふわ

「春のドライフラワー作り」

日 時:2月26日(金)13:00~15:00

場 所:阿品台市民センター 参加者20名

講師 酒井 睦子さん(吉和ミントハウス)

皆さんの個性が出てステキな春のリースができました。

彩雲

地域みんなで子育て連携

Y・K

昨春、息子が阿品台東小学校(阿東小)に入学した。阿東小は今年度の児童から学校指定の制服導入となり、まさに上から下まで正真正銘ピッカピカの一年生だ。実は私も、今から約30数年前に同じ校舎に通ったので懐かしさを抱くと共に歳月の流れの速さに驚いている。6歳当時の私は、のほほんとしていた。今や一児の親となりようやく気付くことや見えるものがある。その一つに地域の大人たちの存在だ。私は出勤、子は登校—そんなあわただしい平日の毎朝、通勤車内から各ポイントに立って児童の安全を見守る地域の大人たちの姿が目にとまる。雨の日も風の日も「その場所」に今日も居てくれる。まだ交通ルールがやや危なっかしい低学年の子らが無事に道路を渡れるよう、毎日見守り声掛けして下さる頼もしい大人の姿。

この光景を見る度に私は車のハンドルを握りながら車内で一礼をし、心の中で“今日もありがとうございます。あなたのお

蔭で私は安心して仕事に向かえます。”と礼を言っている。子らが元気な声で“行ってきます!”“おじちゃんおはようございます!”と言いながら登校している。

ほんわか、優しい気持ちで仕事に向かえる。

地域の見守り隊の皆様、いつも本当にありがとうございます。こうして温かくしっかり見守られ育った子は、やがて親となり地域を担う世代になった時、今の私のように気付くだろう。親や家族だけでなく色々な大人たちに見守られ育ったことに。そしていつか自分も地域に貢献を・・・と、こうした良い連鎖がふれる阿品台であり続けてほしい。

子育ては親や家庭だけでは不完全だ。学校や地域、みんなで一緒に子育て・見守りながら、互いに「子育て支援の連鎖」をしたいと思う。

地域の皆様、これからも宜しくお願いします。